# 名古屋市立大学病院

病院長名	松川 則之
所在地	〒467-8602 愛知県名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄 1
	地下鉄:桜山駅下車3番出口 直結
交通案内	市バス:「市立大学病院」または「市立大学病院」下車
父週案內	市八人:「市立大学病院」または「市立大学病院」下車

## ■ 病院の特徴

当院は800床の病床、32の診療科を有し、地域の中核医療機関として日々安全で開かれた医療を提供しています。

令和4年4月から名古屋市立東部医療センターと西部医療センター、令和5年4月からみどり市民病院とみらい光生病院が、令和7年4月からリハビリテーション病院が大学病院化し、6病院で約2,200床の病床を擁し、国公立大学病院では全国最大の大学病院群となりました。さらに現在は、救急災害医療センターの建設が始まっています。地下鉄桜山駅と地下で直結する地下1階、地上8階建ての日本最大級の救急災害医療センターが2026年6月にオープンします。

## ■ 研修プログラムの特徴

連携施設として、年間 1000 例以上の手術件数を取り扱う大型総合病院 8 施設、都市型総合病院または地域中核病院が 10 施設以上あり、基幹施設を含めて専門性の高い診療を早くから経験することにより、幅広い臨床能力が身についた整形外科専門医となることができます。研修コースは各専攻医の希望を考慮して、基幹施設・連携施設のいずれの施設からの研修開始に対しても対応できるようにしています。
〈研修モデル〉

はじめの2年間を大型総合病院群の厚生連海南病院で、3および4年目を地域中核病院群の豊橋医療センターで研修し、5年目を基幹施設の名古屋市立大学で研修。最終年の6年目を大型総合病院群の名古屋市立大学東部医療センターで研修。

1年次	・大型総合病院群の厚生連海南病院
2 年次	
3年次	・地域中核病院群の豊橋医療センター
4 年次	
5 年次	基幹施設の名古屋市立大学
6 年次	大型総合病院群の名古屋市立大学東部医療センター

#### 研修モデル例

詳細は名古屋市立大学病院総合研修センターHP を参照

 $\underline{ http://www.med.nagoya-cu.ac.jp/kensyu-c.dir/specialist\_prg/dept.html} \\$ 



名古屋市立大学整形外科に関しましては以下のホームページをご参照下さい。 https://www.ncu-ortho.jp/





# ■ 主な連携施設

厚生連海南病院、小牧市民病院、豊川市民病院、大垣市民病院、春日 井市民病院、公立陶生病院、名古屋市立大学医学部附属東部医療セン ター、名古屋市立大学医学部附属西部医療センター、名古屋市立大学 医学部附属みどり市民病院、名古屋市立大学医学部附属みらい光生病 院、豊橋医療センター、名鉄病院、中濃厚生病院、いなべ総合病院、 総合大雄会病院、蒲郡市民病院、知多厚生病院、稲沢厚生病院、名古 屋共立病院、名古屋徳洲会総合病院など全 20 施設以上

# ■ メッセージ

整形外科 部長 村上 英樹 (臨床研修センター長)

『医は仁術』の精神の基、 現場で活躍できる真の 臨床医を育てる。



出身大学にとらわれず、大学・連携施設が一体となって診療、教育、研究、社会貢献を推進する環境を心がけています。連携施設での基本的な研修ののち、将来的にはサブスペシャルティーへとつながる専門的研修や、大学院進学、国内海外留学など自由で活発な診療・研究活動ができます。

みんなが仲良く楽しく自由に働いている我々の『和』の中に飛び込んで来て下さい。すぐに和の中心となって活躍してくれることを期待しています。 そして、日本の最先端を目指し、その最先端医療を患者さんに提供し、患者さんと我々医療者がともに笑顔になれるように力を合わせて一緒に頑張りましょう。

#### ■ 募集要項

※名古屋市立大学病院で勤務する場合

・採用予定人数	23人	
・給与/月額	357,900 円〜436,200 円 (勤務区分・各診療科の外勤の状況により異なる)	
・当直回数/月	4 回程度(診療科により異なる)	
・当直料/回	24,000 円~34,000 円	
・その他	年間有給休暇 20 日間、通勤手当、超過勤務手当、共済組	合、
	厚生年金保険、雇用保険、労災保険等あり	
・応募連絡先	管理課 医療人連携・育成支援係 扫 当 者	
	担 当 旬 専攻医募集担当	
	電話番号 052-858-7527	
	Eメール s-kensyu@med.nagoya-cu.ac.jp	